

社会貢献活動（地域ボランティア活動）の実施報告

（一社）青森林業土木協会

活動内容	ニホンジカの被害防止対策に協力
<p>1 実施年月日 : 平成30年3月16日</p> <p>2 実施場所 : 宮城県石巻市 宮城北部森林管理署 谷川山国有林530と林小班</p> <p>3 参加会員数 : 宮城県内会員企業3社 19人</p> <p>4 活動内容 :</p>	<p>宮城北部森林管理署は、北上川周辺の約70千haの国有林を管理経営しており、その中には牡鹿半島のような観光地も含まれています。</p> <p>近年、各地でニホンジカの個体数の増加や分布域の拡大が見られ、農林業のみならず生活環境や森林生態系などに悪影響が生じていますが、特に宮城北部森林管理署管内の金華山はシカの生息道度が極めて高いことで知られています。</p> <p>このため、東北森林管理局は「ニホンジカによる森林被害の防止対策の強化」を重点事項の一つとして対策を講じていますが、当協会もこの取組にボランティアで協力しています。</p> <p>今回は、牡鹿半島中央部に位置する現地で作業を行ないましたが、当日は天候にも恵まれ、佐々木副会長が活動の主旨と安全作業の呼びかけを行い、森林管理署水口森林整備官からニホンジカ被害対策等について説明をいただきました。その後、5班に分かれて、防鹿柵の点検・補修作業を実施し、無事終了しました。</p> <p>当協会は、このような活動が、深刻なニホンジカ被害防止対策の一助になることを期待し、今後も協力していく考えです。</p>
活動写真	
	
作業前のミーティング	作業に参加された皆さん
	
防鹿柵の補修作業を実施	